

2017年7月18日
マックスバリュ北海道株式会社
イオン北海道株式会社

北海道のイオングループより札幌市へ寄付金を贈呈します
「創造都市さっぽろWAON」「有料レジ袋の収益金」の
寄付金総額579万1,566円を贈呈

北海道のイオングループは、7月25日（火）に「創造都市さっぽろWAON」のご利用金額の一部とレジ袋の無料配布中止に伴う「有料レジ袋の収益金」を札幌市へ贈呈いたします。

札幌市とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、産官相互の連携と協力を基盤に、札幌市のより一層の発展と飛躍を目指したまちづくりに取組むことを目的に、2014年1月に「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結しております。その取組みの一環として、「創造都市さっぽろWAON」を2014年3月に発行しました。このWAONカードをイオングループの各店舗とWAON加盟店でご利用いただくことにより、その利用金額の一部を札幌市に寄付し、文化芸術振興に役立てられています。また、2009年からレジ袋無料配布の中止に伴うレジ袋収益金を、店舗が所在する地方自治体などを通じて環境保全活動に役立てていただいています。

「創造都市さっぽろWAON」寄付金総額は、皆さまにご愛顧いただいた結果、538万3,473円となりました。この寄付金は、札幌の夏を彩る音楽イベント「PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）」や札幌市の全小学校6年生を札幌コンサートホールに招待する「K i t a r aファースト・コンサート」、小学生を劇場へ招待しミュージカルの感動を届けるプロジェクト「こころの劇場」の札幌市内公演の一部などに活用されます。

イオンは、今後もお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、様々な地域貢献活動の支援を積極的に推進し、また、買物袋持参運動を通じて、お客さまとともに環境保全活動と社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

<寄付先の一例>



<PMF>



<K i t a r aファースト・コンサート>



<こころの劇場>

【贈呈式の概要】

日 時： 2017年7月25日（火）13:30～13:50

場 所： 札幌市役所10階 市長会議室

出席者： 札幌市長

マックスバリュ北海道株式会社

イオン北海道株式会社

代表取締役社長

代表取締役社長

秋元 克広様

出戸 信成

星野 三郎

■「創造都市さっぽろWAON」寄付金贈呈について

贈呈先： 札幌市（文化芸術振興基金）

贈呈金額対象期間： 2016年3月1日～2017年2月28日

贈呈金額：	マックスバリュ北海道株式会社	1,802,632円
	イオン北海道株式会社	3,376,980円
	株式会社ダイエー	203,861円
	合計	5,383,473円

■レジ袋収益金の贈呈について

贈呈先： 札幌市（さぼーとほっと基金）

贈呈金額対象期間： 2016年3月1日～2017年2月28日

贈呈金額：	マックスバリュ北海道株式会社	263,447円
	イオン北海道株式会社	144,646円
	合計	408,093円

※札幌市内店舗のレジ袋収益金の合計となります。

【本件に関するお問い合わせ】

マックスバリュ北海道(株) 経営企画部

電話：011-631-5192

イオン北海道(株) 総務部広報グループ 佐藤・山崎

電話：011-865-9111

【参考】

■「創造都市さっぽろWAON」について

発行日： 2014年3月1日（土）

発行手数料： 300円（税込）

累計寄付金額： 12,580,668円

発行枚数： 67,650枚（2017年5月末時点）

使用可能場所： 全国で約337,000箇所

（2017年5月末時点※自動販売機・タクシー・ドライバー端末 201,000箇所含む）、
道内で約5,000箇所（2017年5月末時点）

（一例）イオン系列スーパーや「ツルハ」「ローソン」「マクドナルド」等



■レジ袋の無料配布中止に伴う有料レジ袋の収益金について

イオングループでは、レジ袋の原料である石油資源の節約やレジ袋生産時のCO2排出量削減のために、買物袋持参運動に取り組んでおります。2008年6月より苫小牧市と倶知安町で食品レジ袋の無料配布中止の取組みを開始し、現在、マックスバリュ北海道株式会社90店舗、イオン北海道株式会社40店舗計130店舗で食品レジ袋の無料配布中止を実施しております。そして、レジ袋無料配布の中止に伴うレジ袋収益金は、店舗が所在する地方自治体や地域の市民団体などの組織に寄付し、環境保全活動や地域貢献活動などの取組みに役立てていただいております。